



9月 ぱんだぐみだより



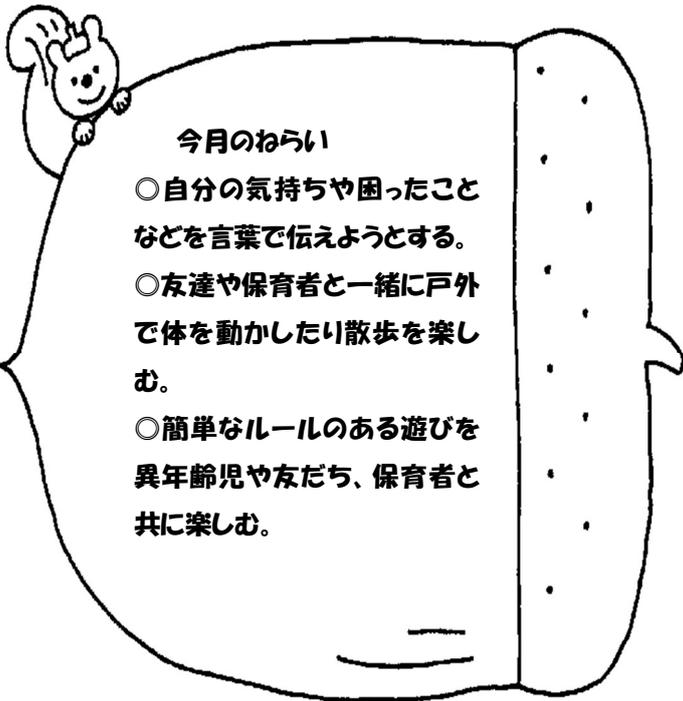
発行日2024年度9月2日発行
発行者 社会福祉法人 尚徳福祉会
保育園与那原ベアース1



子どもの姿

○暑さの残る9月、子どもたちはブロックで公園を作って見せ合いっこしたり「おぼ～のお家に行つてう～と～と～したんだよ、こんなやって」とままごとでお盆をやってみたいと夏の思い出を遊びの中に取り入れて遊んでいますよ。年中行事をこれからいろいろ経験していく子どもたち。どんな発見があって、どんな言葉が出てくるのか楽しみにしております！

私事ではありますが、保育中に転倒し、骨折の診断を受け保育に入るのが難しくなっていました。完治するまではしばらく事務作業をしています。面談はそのまま行いますのでよろしくお願いいたします。



今月のわらい

- 自分の気持ちや困ったことなどを言葉で伝えようとする。
- 友達や保育者と一緒に戸外で体を動かしたり散歩を楽しむ。
- 簡単なルールのある遊びを異年齢児や友達、保育者と共に楽しむ。

★ 夏祭り楽しかったよ！ ★

○6月から少しずつ製作に取り組んできたかき氷やりんご飴で出店した夏祭り。保育者からもらったベアースペーを手に「○○くださーい！」と思いきり買い物したり急きょお願いされた店番もどう、きりん組のお兄ちゃんお姉ちゃんを真似て元気いっぱい「いらっしゃいませ～！」と呼び込んでいました。昼食も3クラスで楽しく食べ、かき氷も「いちごください！」「ブルーください！」と好きな味をリクエストして「冷た～い！おいしいね！」と一日中楽しんでいましたよ。子どもたちの楽しそうな表情が見られ嬉しく思っています。

朝ご飯って大切！！

○「先生おなかすいた～」「ご飯まだ？」と10時過ぎに言ってくる子がいて、「朝ごはん何食べた？」と聞くと「バナナだけ～」「お水だけ～」と言う子がいます。

朝の栄養は目を覚ます作用と共に考える力になります。

すぐ起きて食べられないようでしたら朝ごはんの20分前に起こしてエンジンがかかるのを待つ時間を設けてみてはどうでしょうか？

○「先生、見ててよ～！お野菜食べるから！」と昼食時に大きな口を開けて見て見ての子どもたち。家では食べない野菜、飲まない牛乳も「みんなと一緒になら挑戦してみようかな」という気持ちになるようです。褒め上手なぱんだぐみ、誰かが食べるとすかさず「すごい、食べたの？」と褒めあっていますよ！

